

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区） 第6回会議
開 催 日 時	令和3年3月23日（火） 午後7時00分 開会・午後8時15分 閉会
開 催 場 所	宮寺公民館 1階 大会議室
議 長 氏 名	近藤勝美会長
出席委員(者)氏名	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区）委員 岡崎幸子、川島世利雄、近藤勝美、中村隆、野崎皓布、羽石未樹、 古谷圭、水村由高、村杉美和、山口達也、吉川清
欠席委員(者)氏名	後藤賢治、中村智洋、服部龍児、馬場準、濱邊一幸
説明者の職氏名	教育部副参事（教職員指導担当） 岩田孝弘 総務部公共施設マネジメント推進課長 平沼宏之 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長挨拶 3 これまでの経過説明 4 議 事 (1)「通学上の課題」に関することについて (2)小学校の統合に向けた取組のスケジュールについて (3)その他 5 閉 会 公 開
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	5名
配 布 資 料	・宮寺・二本木地区 学校統合地区検討会議について ・資料6-1 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区）これまでの経過 ・資料6-2 通学路に関する課題（各委員の意見一覧） ※補足資料（地図1枚）あり ・資料6-3 宮寺小学校・狭山小学校統合に向けたスケジュール

	(イメージ)
関係部局職員氏名	教育部長 新見輝明 教育部次長 片寄貴之 教育部参事兼学校教育課長 北野晃 教育部副参事(教職員指導担当) 岩田孝弘 教育部教育総務課長 村田雄一
事務局職員職氏名	総務部長 高山勇 総務部次長 浅見泰志 総務部参事兼公共施設マネジメント推進課長 平沼宏之 総務部副参事(公共施設マネジメント担当) 新屋朋徳 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士 総務部公共施設マネジメント推進課主査 木戸康仁
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

1 開 会 (午後7:00)

2 会長挨拶

3 これまでの経過説明

4 議 事

- (1)「通学上の課題」に関することについて
- (2)小学校の統合に向けた取組のスケジュールについて
- (3)その他

5 閉 会 (午後8:15)

会議録（3）

発言者	発言内容
委員	<p>（委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。）</p> <p>（1）通学上の課題に関することについて</p> <p>昨今、宮寺保育所と二本木保育所が統合するということで用地が決まったような話を聞いたが、それは様々な条件をクリアした上で用地を確定したのか。学校とは条件が違うのか。</p>
事務局	<p>宮寺・二本木地区の保育所の建設用地については、学校用地と並行して市で調整していたが、この度、保育所の場所は決定した。保育所の用地については、農用地であるが今回は農振除外という手続きが不要であったため、地権者にお話をさせていただいたところ「公共のためになるなら協力する」とお返事をいただいたものである。場所は支所の近くである。面積が4,000～5,000㎡くらいであり、学校用地に比べれば小さい面積であるので選定ができたものである。地域の方々への説明は来年度ということになるが、現状では場所が選定できて地権者の方の内諾を得たという状況である。</p>
委員	<p>学校用地となると20,000㎡程度が必要になると思うが、市街化調整区域が主にターゲットとなるのか。</p>
事務局	<p>学校用地については委員が話されたように、20,000㎡程度は必要と考えている。公共施設マネジメント事業計画において狭山小学校と宮寺小学校の中間地点ということを示しており、宮寺・二本木地区の状況を踏まえると市街化調整区域の中から選定することとなる。</p>
委員	<p>本日の議題とは異なるかもしれないが一つ申し上げたい。学校の場所をまだ公開できないとのことだが、かつて私が学校経営をしていた経験から申し上げると、学校の場所を決めないで議論しているということについて心配している。学校ができたということは近隣の方にとってはとても良いのだが、学校に隣接する地域の方々是非常に困る。その場合、現場を預かる学校の管理者が非常に苦勞する。まず運動会の時は近所を全</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>部訪問して説明する。また、行事の時は車が止まるので、そのことについての謝罪に回る。このようなことがあるため、このまま土地の所有者と市の担当者のみで話が進んだ時に、周辺の方は突然その話を聞くこととなるが、市民に対し平等な対応をしていると考えられるのか。新たな学校の場所が農地であれば大きな問題とはならないと思うが、市街化調整区域であると、その学校の隣の土地というのは必ず価値が下がる。また、他の建物を建てることができないというような制限がついてくるので、こうしたことについて市と検討会議が、市民に対する利益・不利益の判断をしない話し合いを進めているのではないかと思う。実際に畑の隣の学校に勤務した時、ボールが入り込むだけで、何度も何度も謝罪に行かなければならなかった。このため、「学校の隣にはなりたくない。学校の近くにはなりたいが、学校の隣近所のいわゆる制限がかかる場所にはなりたくない。」という方が多いと思う。学校の場所を公開した時に、周辺の土地所有者がどのような感想を持つのかということも考えるべきだと思う。こうしたことについてどのような評価をしているのか、可能であれば伺いたい。</p>
委員	<p>通学路に関することから少し外れてはいるが、通学路の話も場所が決まらなないと、きちんとした話合いができないというのもあるので、今の話についてお答えできるものがあればお願いしたい。</p>
事務局	<p>学校でも保育園でも「近くにあっては嫌だ」というようなご意見をお持ちの土地所有者がいるのは事実だと認識している。ただし用地の取得は土地所有者の承諾がないとなかなか進まない部分もあるので、用地選定の作業は様々な面で慎重に進めなければならないというのが事実である。学校の整備については、様々な法律や規定があるので、これらを考慮しながら総合的に見て一番良い場所の選定に向けて取り組みを進めているところである。現状では住民の方々がどのようなお考えを持っているのかということは把握していない。学校や保育所の整備を進める際には、近隣の方々にも丁寧にご説明をする必要があると思っている。</p>
委員	<p>まだ地権者と交渉できていないということで、周辺の住民に対する配慮はその後となるのが現実だと思う。今のご意見を参考にしながら場所の</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>選定を進めていただきたい。通学路については、建設場所のことが進まないに地に着いた意見交換にならないので、場所の選定をぜひ進めていただきたい。</p> <p>この通学路や危険箇所のデータであるが、例えば交通防犯課や市役所の他の課と情報のやり取りをするなど、何かに活用したり対応がされるということになるのか。</p>
事務局	<p>委員の皆様のご意見については、今後、学校の統合に向けた検討に活用させていただくものである。また、どこまで対応できるかという部分はあるが、市役所内部で情報を共有して市の施策の検討に活用させていただきたいと考えている。</p>
委員	<p>住民は様々な視点で危険な箇所を把握していると思う。今回PTAのお母様方に一生懸命意見を書いていただいた。こうした意見への対応のあり方によって、今後、意見を求めても協力が得られないこともあると思うので、是非実現する方向で検討いただけたらと思う。</p>
委員	<p>(2) 小学校統合に向けた取組のスケジュールについて</p> <p>委員は検討会議で資料を見ているので、こうした取り組みの流れを理解することはできるが、住民の方が理解するのは難しいのではないか。小学校の統合に向けた取り組みが進められていることが市民に伝わっていない。インターネットや広報、自治会の回覧で公開していることについて、個人としては認識しているが、市民はそうした情報を得ているだろうか。この12月、私の家の向かいに4歳のお子さん以下、今年生まれた子も含めて3人の男の子をお持ちのご両親が引越して来た。「とてもいい所に越してきた」と本人がお話をされているが、こうした3人のお子さんをお持ちの方に対して、私は学校の統合のお話をすることができない。このスケジュールなどを速やかに市民に伝える工夫が足りているのか。この件について各委員はどのように考えているのか。ちなみに隣接する所沢市では、市報などは個別配布をやっている。ところが入間市では自治会に入っている家庭にしか市報が配布されない。公民館で配布</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>していると言われるが、取りに行く人がどのくらいいるのか。そういう現状の中で、私が住んでいる地域の自治会加入率は45.9%である。すなわち半分以上の人が、市の情報を得ていない。インターネットで見れば学校統合についての知らせがあるので、私も見ているし皆さんも見ていると思う。ところが、ホームページは見づらく、印刷しても読みづらい。これを見て市民の皆さんが小学校の統合や検討会議のことを理解するのはかなりの努力が必要であると思う。これではいくら計画を立ててスケジュールを示しても、地域の皆さんが納得するような理解は得られないのではないか。</p> <p>資料6-3のように詳しいスケジュールをイメージとして出したのは今回が初めてになるので、現時点ではまだ地域の方々にはお示しはしていない。ただし、公共施設マネジメント事業計画の中で、小学校の統合については、令和10年(2028年)ということでお示しをさせていただいている。今回の資料は、検討会議の中で今後どのような形で取り組みが進むのか、というお話をいただいたので今回資料として配布したものである。スケジュールについては、検討会議の意見交換が十分進んだ時点で、地域の方々に説明をさせていただきたいと考えている。また市報についてはご指摘があったように、入間市の場合は自治会を通じてということになっており、ここでその方法について申し上げることはできないが、地域の方々にお知らせする取り組みについては、様々な方法を活用しながら丁寧に進めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>私が住んでいる狭山台2丁目は町ができてから20年ぐらいである。先程申し上げたように、新しい若い住民の方々は地域のことに関心を持つことが難しい。市はそういう人々に対して情報を提供するなど、市民がまちづくりに関わるような働きかけをして欲しいと思う。小学校の統合についても市の担当が該当地区のポストにお知らせを入れてくれるというような、配慮があればありがたい。</p>
委員	<p>検討会議が始まった1年半前にPTAの中で誤った情報が伝わり修正するが非常に大変だった。なぜ間違ってしまうのかというと、自分から正しい情報を取りにいくというのはなかなか困難だからである。市は住民</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>が情報を取りに行く、ということではなく、情報を無理やり押し付けるぐらいの勢いで周知に取り組んだ方が良いのではないかと。後々「私は知らなかったよ」という人がないように。いつも通りではない方法を考えていただきたい。</p>
関係部局	<p>狭山市は既に学校の統合を実施した実績があるので、以前に視察に伺い勉強させていただいた。その中で、保護者への説明会、教員への説明会、地区の説明会をかなりの回数を実施していた。当市においても、先程委員から意見があったように、地域にとっても大切な学校なので、周知の方法を検討していきたいと考えている。</p>
委員	<p>以前、この統合についての説明会も何回かあったが、説明会に参加する人は参加するが、参加しない人は全く参加しない。行く人は行くが行かない人はまったく行かない。市民への周知に向けた取り組みについては本日の意見などを参考にしてほしい。</p>
委員	<p>最近「場所が決まった」という情報を聞いた。これだけ長い期間、場所が決定しないと色々な噂がでてきてしまう。市が現時点では発表できないのも重々分かるが、こうした噂話は今後も広まるのではないかと思う。場所の選定については前に進めるだけだと思うが、市は通学路について学校の場所として想定しているところに、児童がどのように通学するのか検討はしているのか。また、児童数について、令和3（2021）年度から令和8（2026）年度の間宮寺小学校が約40人も狭山小学校が70人くらい、合わせて100人ほど減っていく見込みとなっているが、これはどのような統計に基づいているのか。</p>
委員	<p>土地についての噂話は、選定が長引くほどそういう情報が出てきてしまうという注意喚起であるので、私たち委員も注意して対応したい。交通安全を考えながら候補地の選定をしているのかということについては事務局から説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p>通学路に関する資料については、委員の皆様からいただいた意見をまとめた資料というものであり、現状では詳細まで検討していない。こうし</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>たご意見や情報は、市の担当部署で共有していきたいと考えている。</p> <p>資料6-3でお示ししている児童数の合計については、令和2年5月1日現在の年齢別の居住者数を基にしたものである。両校の学区に住んでいる0歳のお子さんが小学校に入学するのが6年後となるというように、現在のお子さんの人数をスライドさせて各年度に当てはめてみたものである。ただし、転入出等は考慮していない。あくまでも現時点で把握できる居住者を基にしているものである。</p>
委員	<p>転出や転入などで人数に変化はあると思うが、それにしても随分と人数の減少する見込みなのか。これだけ子どもが少ないということか。</p>
事務局	<p>現在の人数を基にするとこのような推計となる。</p>
委員	<p>現在の検討会議は令和2年度で活動を終える。また、来年度、場所が決まったら検討会議を再開し、将来は学校統合委員会となるとの説明があった。これまで検討会議で取り組んできた検討内容は引き継がれるであろうが、このメンバーが引き継がれることはあるのか。</p>
事務局	<p>委員の皆様は団体から選出いただいております、それぞれの団体の中で任期があると思う。今後検討会議を再開するときは、改めて団体に選出をお願いしたいと考えている。市としては、これまでの検討会議の検討内容を基に意見交換を進めるため、同じ方に委員となっただけであればと考えているが、立場が変わる委員もいるかと思うので、市から団体に委員の選出を依頼した上で団体の中で調整いただくものと考えている。</p>
委員	<p>学校統合委員会について、委員選出を依頼する団体は、これまでと全然違うところではなく、これまでと同じ団体には相談があるというイメージでよろしいか。</p>
関係部局	<p>現時点ではそのような形で考えている。具体的な構成については、今後の1年で検討させていただければと考えている。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>先程から意見がある通り、地元の方々に学校統合の話が浸透してない。学校の場所が変わるのは反対だと言っている話を耳にすることがあるので、区切りのところで説明会などを開いていただきたい。計画の進行状況がどうなっているのかを、適切なタイミングで皆さんにお知らせできると、様々な誤解が生まれなくて良いのではないかと思います。検討いただきたい。</p>
委員	<p>様々な要因はあるが、検討会議は6回しか開催されなかった。本来、検討会議の中でもっと詳細な意見交換を行い、実現に向かった話合いができたなら良かったと思っている。会議進行を仰せつかったが、場所が決まらないという中で十分に皆様の意見を交わせないうちにこの任期を終えることとなるのは非常に残念である。場所が決定した後に検討会議が再開されるとのことだが、私はここで子どもの年齢の関係でPTAに在籍しなくなるためPTAとして参加できなくなる。委員の皆様は今までに色々と学ばれたと思うので、次の段階でも、是非ご尽力いただければ有り難いと思う。</p>
委員	<p>私は昭和43年に狭山小学校の教員として赴任した。現在、宮寺教会がある付近、狭山小学校の坂を下ったところにバス停があるが、当時、出勤のためにバスを降りると、西に向かって通学する児童、南に向かって通学する児童、坂を上って狭山小学校に通学する児童というように、通学の方向が3つに分かれているのを見た。理由は、元狭山村が二つに分かれて埼玉県と東京都に編入されたからである。その際に、どういう経過であったかは不明であるが「埼玉県側の住所の児童も東京都の学校に通学しても良い」となり、その選択は個々の家庭によって行われた。また、昭和31年に宮寺村が武蔵町に合併した時点では狭山小学校がなかったので、元狭山村の児童は宮寺小学校に通学することとなったが、昭和33年に狭山小学校が開校したので、新しい学区が形成された。ところが、宮寺小にそのまま通う子達が多く残った。このため、瑞穂第三小学校へ通学する児童、狭山小学校へ通学する児童、宮寺小学校へ通学する児童がいる、という状態になってしまったのである。その当時のPTA会長をされていた方にお話を伺ったが、その方は瑞穂町第三小学校から瑞穂中学校に進学し、周りの児童は狭山小学校から武蔵中学校に進</p>

